

令和 6 年度 男女共同参画に関する意識と生活実態調査について（案）

1 調査の目的

区民及び区内事業所の男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス等について、意識や取組状況等を把握し、「杉並区男女共同参画行動計画（令和 4 年度～令和 12 年度）」の一部改定及び今後の具体的な施策検討を進めるうえでの基礎資料とすることを目的に実施します。

2 調査の概要

	区民	事業所	備考
調査対象	杉並区内在住の 18 歳以上の区民	杉並区内の従業員数 5 人以上の事業所	・ 前回調査（令和 3 年度）と同様
抽出数	4,000 人	2,000 事業所	
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出	総務省統計局「経済センサス基礎調査」から無作為抽出	
調査方法	郵送配布、郵送回収・WEB 回答（督促はがき 1 回）	郵送配布、郵送回収・WEB 回答（督促はがき 1 回）	・ 下記 3 に記載のとおり一部追加・変更
配布数	4,000 件	2,000 件	
主な調査項目	1 あなた自身と家庭 2 家庭生活と家族観 3 就業状況 4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） 5 意思決定過程への参画 6 DV（ドメスティック・バイオレンス） 7 男女平等意識 8 性的マイノリティ 9 杉並区における取組等	1 事業所の概要 2 女性の活躍状況等 3 育児・介護支援制度 4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） 5 職場のハラスメント 6 性的マイノリティへの配慮	

3 調査項目の主な変更点等

(1) 前回調査から新たに追加した設問

①区民調査

パートナーシップ制度の対象者拡大に向けた検討基礎資料とするため、結婚に関する意識等に関する設問を追加しました。

追加した設問		内容
家庭生活と家族観について	問 3	結婚に対する考え
	問 4	事実婚についての考え
	問 5	事実婚カップルの困りごとを知っているか
	問 6	事実婚関係性証明についての考え
性的マイノリティについて	問 23	性的マイノリティの理解促進に向けて必要だと思う取組

②事業所調査

今後の事業所に対する支援策の参考とするため、前回の設問からさらに詳細な設問を追加しました。

追加した設問		内容
女性の活躍状況等について	問 3	女性の活躍を推進する上で、行政に望むこと
育児・介護支援制度について	問 6	改正育児・介護休業法の認知度
	問 7	改正育児・介護休業法の改正を踏まえた取組状況
	問 8	男性従業員が育児休業を取得する上での課題
職場のハラスメント	問 19	ハラスメント防止対策に取り組む上での課題
パートナーシップ制度	問 20	パートナーシップ制度の認知度
性的マイノリティへの配慮	問 21	性的マイノリティへの配慮に関する取組状況

(2) 前回調査から削除した設問 (※参考資料 1・2 を参照)

①区民調査

可能な限り設問数を絞り、回答率を高めるため、一般的に定着したと思われる用語に関する設問等を削除しました。

削除した前回調査の設問		内容
就業状況	問 3-2 (P. 3)	勤務地
性的マイノリティ	問 16 (P. 10)	LGBT の言葉の認知度

削除予定の設問

前回調査の設問		内容
家庭生活・家族観	問 2 (P. 2)	結婚、出産、子育ての意識に近いもの
就業状況	問 8 (P. 4)	女性の働き方について、望ましいと思うもの

②事業所調査

削除した設問はありません。

(3) その他の変更点

- ・他自治体の調査等を参考に、設問や選択肢の整理、修正を行いました。
- ・説明文やデータについては、全て最新の情報に更新しました。

4 調査スケジュール(予定)

令和 6 年 6 月	調査の実施
令和 6 年 7 月	調査結果速報まとめ (引き続き、クロス集計及び分析を実施)
令和 6 年 10 月	調査報告書まとめ